

委員会レポート

予算審査 教育部



◆令和4年度弥富市一般会計予算
事務局事務事業について

問 ICT支援員は現在1名配置しているが、令和4年度はどのようになるのか。
答 1名を新たに常勤で雇用し、2名体制となる。

問 スクールソーシャルワーカー1名の派遣開始時期と勤務場所及び勤務体制は。
答 令和4年4月から各学校を巡回。適応指導支援室（アクティブ）を拠点に、週5日、1日6時間の勤務。

スクールカウンセラー・教育相談事業について

問 スクールカウンセラーの補充及び増員のための増額予算か。
答 増員ではなく、相談回数を増やすための予算。

問 このままの対応でいいのか。市長の思いは。
答 教育現場から要望があれば、検討する。

小学校修繕等工事費について

問 工事の内容は。

答 今後30年の使用に耐えられるよう防水工事、躯体のヒビの補修、外壁保護のための塗装を始め電気、配管設備や建具交換等など。



▲弥生小学校

予算審査 市民生活部



◆令和4年度弥富市一般会計予算
結婚新生活支援補助金について

問 結婚新生活支援補助金が令和3年度に比べて引き下がった理由は。
答 上限額を下げ、予算枠の範囲で利用できる数を増やすため。

問 増額の理由は。
答 新規事業である金魚すくい事業に200万円、観光協会ホームページ作成に60万円、弥富金魚水族館の開館に合わせ開始する常設金魚すくい事業に50万円を計上したため。

予算審査 健康福祉部



◆令和4年度弥富市一般会計予算
予防接種事業について

問 子宮頸がんの積極的勧奨の再開及びキャッチアップ接種とは。
答 令和4年4月から再開され、小学校6年生から高校1年生の女子が積極的勧奨の対象となる。

問 定期接種機会を逃した平成9年から平成17年生まれの子がキャッチアップ接種の対象となる。
答 令和4年度から、一定の所得のある市民課課税世帯の人にも、一部自己負担で設置できるよう対象者を拡大した。

母子保健事業について

問 3歳児検診において弱視の早期発見のためスポットビジョンスクリーナーの導入は。

答 令和4年7月から開始予定。

問 緊急通報システム事業について
答 拡充内容は、令和4年度から、一定の所得のある市民課課税世帯の人にも、一部自己負担で設置できるよう対象者を拡大した。

健康増進事業について

問 節目歯科無料クーポン検診の受診率は。

答 令和元年度9.1%、令和2年度11.3%。

問 歯周病検診を5歳刻みへと拡充した理由は。
答 本市は若い世代の歯周病対策に重点を置いているため。

問 ファミリー・サポート・センター管理運営事業について
答 令和3年度には計上されていなかったひとり親家庭ファミリー・サポート・センター利用料助成金とは、センター利用料の子育てに係る負担軽減を目的とし、対象者に利用料の半額を1か月あたり1万円を上限に助成する。



▲子宮頸がんワクチンポスター



▲緊急通報用機器

